

## 【検証の進め方】

- ①各利用区分の性質、機能、関連行政計画等における目標設定状況を整理
- ②各種計画等の目標との関係から「規模の目標」設定の有効性を整理

R5.7 全国計画での「規模の目標」設定状況  
(第六次国土利用計画(全国計画)概要より抜粋)

### 2. 国土の利用区分ごとの規模の目標

	令和2年 (万ha)	令和15年 (万ha)	構成比(%)	
			2年	15年
農地	437	414※	11.6	11.0
森林	2,503	2,510	66.2	66.4
原野等	31	31	0.8	0.8
水面・河川・水路	135	135	3.6	3.6
道路	142	147	3.7	3.9
住宅地	197	198	5.2	5.2
住宅地	120	119	3.2	3.2
工業用地	16	17	0.4	0.5
その他の宅地	61	61	1.6	1.6
その他	334	344	8.8	9.1
合計	3,780	3,780	100.0	100.0

※農地面積の数値は、食料・農業・農村基本計画(令和2年3月31日閣議決定)における令和12年の農地面積の見通しを暫定的に記載したものであり、今後、食料・農業・農村基本計画で新たに農地面積の見通しに変更された場合、その令和15年に相当する数値をもって、この目標も変更されたものとみなす。その場合、農地面積の増減に合わせ、その他(荒廃農地等)の面積の目標が変更されたものとみなす。

H29.3 大阪府国土利用計画での「規模の目標」設定状況

土地利用区分	基準年次 H25年	目標面積 R9年
①農地	13,560	12,240
②住宅地	34,390	35,320
③道路	17,600	18,340
④河川・水面・水路	10,060	10,000
⑤都市公園	4,690	4,960
⑥工業用地	4,560	4,560
⑦商業・業務施設等用地	21,840	21,900
⑧森林	57,910	56,030
⑨その他用地	25,540	27,380
合計	190,150	190,730